

学部 / 看護専門領域 / 看護の基本

科目コード：120201

看護学概論 Introduction to Nursing

担当教員	中田 弘子、木森 佳子、石川 倫子				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	看護、人間、健康、環境（生活）				
学習目的・目標	【学習目的】 看護の入口として、看護学の全体像を概観し、看護の歴史的背景および主要概念等について、広い視野から学び、現代における看護の機能や役割と課題を理解できる。				
授業計画・内容					
回	内容				担当
1	ガイダンス 看護学の全体像				中田
2	看護の主要概念 人間とは 健康とは				中田
3	看護の主要概念 健康とは 病気とは 環境（生活）とは				中田
4	病気がもたらす体とところの変化				中田
5	ライフサイクルとライフコース				中田
6	看護の役割と専門性				中田
7	看護活動を展開するための法的根拠				木森
8	看護実践の基盤となる理論 ナイチンゲール看護論				中田
9	看護実践の基盤となる理論 ヘンダーソン看護論				中田
10	看護の歴史の変遷				石川
11-12	看護における倫理と価値 倫理原則・日常倫理				石川
13	保健・医療・福祉システム 多職種とのチーム医療と看護の役割				木森
14-15	看護実践過程				中田
教科書	茂野香おる他著：系統看護学講座専門分野 I 看護学概論 医学書院 Florence Nightingale：看護覚え書 改訂第7版 現代社 Virginia Henderson：看護の基本となるもの（再新装版）日本看護協会出版会 薄井担子：科学的看護論 第3版（再新装版）日本看護協会出版会				
参考図書等	手島 恵 監修監修：看護者の基本的責務 2017年版 定義・概念/基本法/倫理 日本看護協会出版会 杉田暉道著：系統看護学講座 別巻 看護史 第7版 医学書院				
評価指標	・2/3以上の出席で成績評価資格を有する。 ・筆記試験60%、提出物40%、授業への積極的な態度から総合的に評価する。 ・提出物とはレポート課題、事前学習課題、授業出席表等である。				
関連科目	人間科学領域および看護専門領域の諸科目				
教員から学生へのメッセージ	本科目を通して、これ以後に展開される看護学全体への興味を高め、自己の「問い」を育んでほしい。				